

株式会社コージン行動計画

すべての社員がその能力を十分に発揮できるよう、次のように行動計画を策定し、仕事と生活の調和がとれた働きやすい雇用環境の整備を行う。

1. 計画期間 令和 7 年 4 月 1 日～令和 12 年 3 月 31 日までの 5 年間

2. 内容

目標 1. 仕事と育児（介護）との両立支援のため制度拡充、制度を利用しやすい環境作りに務め計画期間における男性の平均育児休暇取得率を 50%以上とする。

<対策>

男性の育児休暇の使用や介護休暇（男女共）を推進する

- ・ 男性社員の育児休暇取得や、介護休暇（男女共）についての研修を実施
- ・ 子供が生まれる際の父親のパパ休暇取得の推進

2025 年 4 月～ 休暇を取得しやすい制度の検討

2026 年 4 月～ 取得推進のための啓蒙活動

- ・ 産前産後休業や育児休業、育児休業給付、育児休暇中の社会保険免除など制度の周知や情報提供を行う（介護休暇含む）

目標 2. 仕事と育児（介護）との両立支援や社員の健康面を考え、フルタイム労働者一人当たりの各月ごとの法定時間外労働及び法定休日労働計画時間を 30 時間未満とする。

<対策>

業務効率化や、適正な人員配置で負担を分散し、柔軟な働き方を導入。研修や休息促進、ストレスチェックで健康管理を強化し、継続的な状況把握と改善で時間外労働を 30 時間未満に抑える。

目標 3. 女性社員向けのリーダーシップ研修を年 1 回実施し、キャリアの支援を強化をする。

<対策>

女性社員向けのリーダーシップ研修を年 1 回実施しキャリア形成を支援。管理職候補の女性社員を今後増やし、組織の多様性を強化する。